

災害対策事業

問 新規で作成する高潮ハザードマップは高潮の情報のみ対象としているのか。

答 高潮に加え、土砂災害警戒区域、河川の浸水予想、公共施設や避難場所の位置、風水害に関する知識や避難行動に役立つ情報などを盛り込む予定。

防災備蓄資機材等管理事業

問 各避難所には燃油による自家発電機があるが、新たに可搬型給電器を整備する必要性は。

答 キヤスター付きで持ち運びが容易なこと、電動車さえあれば電力供給が可能であることから、自家発電機を補完し、あらゆる場面での活用が想定されるため。

童浦小学校整備事業

問 事業目的である教育環境の充実をどのように図るのか。

答 手狭になった体育館の改築、校舎等の機能回復や機能充実、追加を含めた長寿命化改修を行う。

問 設計を進めるに当たり、具体的にどのような点に配慮するのか。

答 体育館はアリーナの面積拡大や体

育器具の更新、トイレや手洗い場の衛生環境の向上、また児童クラブの併設や避難所としての防災機能の追加等に配慮する。

図書館運営事業

問 図書館がデジタルデバイス（情報格差）解消に取り組む意義は。

答 図書館は市民が気軽に立ち寄ることができる施設であり、無料Wi-Fiやタブレット端末を借りることができると。また、専門の職員による図書の案内などを受けられるため。



白谷海浜公園陸上競技場運営事業

問 陸上競技場走路修繕工事は具体的にはどのような修繕か。

答 経年劣化で傷んだ走路合成ゴム舗装の張り替えであり、施工箇所は9カ所、面積は約90平方メートルの予定。使用できない期間は約1カ月を想定している。

(3/15 予算決算委員会)

議案 No.31

令和4年度国民健康保険特別会計予算

問 保険給付費は、新型コロナウイルスによる影響をどのように捉え算定したか。

答 新型コロナウイルスによる医療費の自己負担額は国の負担だが、それ以外は他の保険診療と同様、保険者の負担であるため、コロナの影響のない年を含め5年間の伸び率等を参考に積算した。

問 被保険者は年々減少しているのに保険給付費が増加している理由は。

答 1人当たりの医療費が高額となる65歳以上の割合が増加しているため。

議案 No.33

令和4年度水道事業会計予算

問 営業損失が出ていることは改善すべきことだと思いが、水道料金の改定の考えは。

答 営業損失は、平成26年度以降継続している状態で、改善が必要であると考えており、水道料金は、令和一桁台後半に改定を見込んでいる。

(3/16 予算決算委員会)

議案 No.35

令和4年度一般会計補正予算(第1号)



問 クリスタルポルト取得に当たり、財政調整基金を繰り入れしているが、国や県の支援の見込みは。

答 愛知県等と調整を進めている状況であり、国・県の補助制度を含め最大限財源確保に努める。

問 施設改修工事設計業務の内容は。

答 事前調査、基本設計および実施設計であり、建築の改修工事、電気設備工事、機械および外溝工事等を算出するための内容となっている。

問 設計はいつ頃完了の見込みか。

答 工期としては、令和4年4月から12月までの予定。

(3/22 予算決算委員会)